

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム おひさまの家作成日: 令和 5 年 8 月 10 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎても課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		若手の職員の確保と育成	長く勤める職員が多い環境であるが、新しい人材の確保が困難な状況である。コロナの状況を見ながら外部からの人材が入って「おひさまの家」を知ってもらう機会を増やしていく。また、職員一人ひとりが目標を持ってスキルアップできるような仕組み作りに取り組んでいく。	実習生やボランティアの受け入れを通して、「おひさまの家」のこと、認知症介護について知ってもらい、次世代の入職に繋げていく。また、職員一人ひとりの目標を立て、定期的に個人面談を行いながらスキルアップに繋げていく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。